

陶板浴で回復!!

昨年4月に自宅に陶板浴を1床設けられたM様宅へ通われている、抗ガン剤をやめられて陶板浴だけで回復されたT様の手記です。本当に健康体の顔つやで、社長も吉井課長も驚きを隠せませんでした。

「陶板浴が白血病を克服」

私は忘れもしません。平成16年6月5日にはっきりと「急性骨髄白血病」と宣告されました。当時53歳でしたが、宣告後直ぐには信じられず、先生に誰かの血液と間違えてないかと聞き直したくらいです。しかし、その後は当然のように「抗がん剤治療」「免疫抑制剤治療」を受けました。結果は当然、頭髮は全て抜けてしまうし、食べ物の味が判らず食欲もなくなりやせ細ってしまい、絶望の日々を送っていました。夏でも厚着をしなければ寒く、帽子も被っていないければ寒くてたまらない状態でした。家族からは変人扱いされるので、部屋に閉籠りベッドから出るのも嫌な生活でした。

ところが、平成20年11月1日に初めて陶板浴を体験する機会があって、今日まで朝晩2回の入浴を続けています。初めは半

信半疑で、家族に強制的に送迎されなければ続けてこられたか疑問です。しかし、今では体調も良くなり体重も7kg増え、白血球は3,000以下だったのが5,000となり、又血小板は60,000くらいだったのに140,000位まで回復しました。

今では普通の人と変わらぬ生活を送れるようになって感謝しております。近所の方々からは、どうしてそんなに元気になったのかとびっくりされています。これから陶板浴に通い、同じ病気の人達を勇気付けていきたいと思っております。ありがとうございます日々です。 実際を書いて頂いた手記です。

陶板浴で回復

私は高橋のしほさん。平成16年6月5日に「急性骨髄白血病」と宣告されました。当時53歳でしたが、宣告後直ぐには信じられず、先生に誰かの血液と間違えてないかと聞き直したくらいです。しかし、その後は当然のように「抗がん剤治療」「免疫抑制剤治療」を受けました。結果は当然、頭髮は全て抜けてしまうし、食べ物の味が判らず食欲もなくなりやせ細ってしまい、絶望の日々を送っていました。夏でも厚着をしなければ寒く、帽子も被っていないければ寒くてたまらない状態でした。家族からは変人扱いされるので、部屋に閉籠りベッドから出るのも嫌な生活でした。

ところが、平成20年11月1日に初めて陶板浴を体験する機会があって、今日まで朝晩2回の入浴を続けています。初めは半信半疑で、家族に強制的に送迎されなければ続けてこられたか疑問です。しかし、今では体調も良くなり体重も7kg増え、白血球は3,000以下だったのが5,000となり、又血小板は60,000くらいだったのに140,000位まで回復しました。

今では普通の人と変わらぬ生活を送れるようになって感謝しております。近所の方々からは、どうしてそんなに元気になったのかとびっくりされています。これから陶板浴に通い、同じ病気の人達を勇気付けていきたいと思っております。ありがとうございます日々です。



M様邸でT様の話を聞く社長。

アフター訪問で偶然入浴方法を説明することになった吉井課長より…

最初お会いした時の印象が強く残っていたのですが、半年経って今回お会いした時は顔色もとても良く以前の面影がうその様で、大変嬉しく思いました。自分もこの仕事が出来て本当に良かったと自信が持てました。

陶板浴施工に関する問い合わせはお気軽にお電話ください。

TEL 076-476-9038 FAX076-476-9118